

有限会社 ダイドー製菓

SDGs宣言

2022年9月5日
有限会社 ダイドー製菓
代表取締役 大洞 隆志

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「商品・サービス」

「長く愛されるお菓子づくり」をコンセプトとして、安心して安全な商品の製造と販売を行い、様々な世代の方々に愛される企業を目指してまいります。

<主な取り組み>

- ・開封しやすいひねり包装の推進
- ・食品アレルギーに対応した商品の製造推進
- ・多様なお客様のニーズに沿った商品開発の実施
- ・製品の安全性チェック体制と社内周知の徹底



「環境」

廃棄物の適正処理や削減の推進と、省エネ活動に積極的に取り組み、事業活動を通して環境負荷の軽減に努めてまいります。

<主な取り組み>

- ・工場や事務所のLED照明切り替えと、朝方勤務による照明や空調設備の省エネ実施
- ・ペーパーレス化推進による資源利用の削減
- ・梱包で使用するプラスチックや、事業で発生する廃棄物の削減推進



「人権・働きがい」

従業員一人ひとりが働きやすいと思えるような就業規則の整備と労働環境の構築により、多様な人材が活躍できる企業風土を醸成してまいります。

<主な取り組み>

- ・メリハリをつけた業務の推進による「残業しない職場」の継続的な推進
- ・ダイバーシティ経営の積極的な推進
- ・差別、ハラスメントの禁止やコンプライアンス遵守、労働安全衛生に関する定期的な会議の実施と周知の徹底



「地域貢献・社会貢献」

寄付や社会貢献活動を通じて、次世代を担う子どもたちや地域の人々が豊かに過ごせる持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・地域イベント、老人ホーム等へ寄付の実施
- ・就業体験の実施による次世代教育の支援
- ・地域の特別支援学校等からの積極的な採用による雇用の創出



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。